



フラワーバレンタイン推進委員会
〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-6-17
山一ビル4F (財) 日本花普及センター内

(プレスリリース)
2012年10月5日

報道関係者各位

花き業界統一キャンペーン「フラワーバレンタイン」 第9回国際フラワーEXPO (IFEX) に協賛出展 「Mr. フラワーバレンタイン」三浦知良選手の続投も決定！

フラワーバレンタイン推進委員会（事務局：東京都中央区、会長：井上英明）は、昨年に引き続き、第9回国際フラワーEXPO (IFEX)（開催期間：2012年10月10日水～12日（金））にて、リードエグジビションジャパン社協賛のもとブース出展をし、花き業界統一キャンペーン「フラワーバレンタイン」の積極的なご提案を行います。

ブースでは今年度（2013年版）の新しいポスターデザインの発表、公式グッズのご紹介、仮想店舗ディスプレイ、IFEX 出展社との共同企画でのフラワーバレンタイン用商品のご紹介、お花のアンケートやミニイベントなど様々な企画を予定しています。



▲フラワーバレンタインのロゴ

公式ホームページ

<http://www.flower-valentine.com/>

「フラワーバレンタイン」とは

http://www.atpress.ne.jp/releases/30476/z_5.pdf

「Mr. フラワーバレンタイン」三浦知良選手の続投決定！



2011年度フラワーバレンタインブース



【ブース概要】

イベント名：第9回国際フラワーEXPO (IFEX)
 (会場：幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区))
 ブース番号：2-1 (第4ホール)
 会 期：2012年10月10日(水)～12日(金)
 10時～18時 (最終日は17時まで)

3年目の取り組みとなるフラワーバレンタイン、2013年版の新キャッチフレーズは、「フラワーバレンタイン、はじめます。」に決定。これは「フラワーバレンタイン」をひとつのムーブメントとして多くの男性への普及をねらうとともに、「フラワーバレンタイン」という言葉そのものを一般消費者並びに業界内外の関係者の方々に幅広く周知させ、さらなる浸透を図ることを目指します。

【IFEXでのブース展開のイメージ】

(1) 2013年版 新ポスターイメージ/参加特典・販促キットの発表

昨年同様に、IFEXの会場にて、2013年版の新しいポスターデザインの発表を行います。あわせて、今年度の参加特典・販促キットの内容について発表するとともに、参加受付をスタートします。また、昨年度「初代 Mr.フラワーバレンタイン」としてご活躍いただきました、サッカー・三浦知良選手の続投や、今年度の新たな試みについても発表いたします。



【2011年版】



【2012年版】



【2013年版】

(2) フラワーバレンタイン公式グッズの紹介

2012年度評判が高かったハート型のバルーンやのぼりをはじめ、今年度は、花店スタッフがお揃いでつけられるフラワーバレンタイン缶バッジや、イベント時にも活躍しそうなウィンドブレーカー、また手軽な商品化に役立つフラワーバレンタインオリジナルのフラワースリーブ (ラッピング資材) も加わって、店頭展開をますます充実できる公式グッズを準備しています。

(3) 仮想店舗ディスプレイによる売場提案

花店の店頭をイメージした仮想店舗コーナーを設け、商品陳列&ディスプレイを展開します。ここでは、2013年春のカラー×テイストのトレンドをフラワーバレンタイン流に解釈し、商品やディスプレイをご提案することにより、ご来場の方々にフラワーバレンタインの売場を想起していただきます。
※花材提供：(社) 全国花卸協会

(4) アンケートの実施

「フラワーバレンタインで、実際に販売したい花はどんな花ですか?」をご来場の小売関係者、流通関係者の方にアンケート調査します。様々な品目の潜在的なニーズを探ります。

(5) IFEX 出展社との共同企画

IFEX 出展社の協力を得て、フラワーバレンタインに関連するお取り扱い商品の展示 PR のコーナーを展開します。展示される各商品については、出展企業名・ブース番号を掲示することで、会場での出展社ブースとの連携を図ります。出展社ブース側では、該当商品にフラワーバレンタインの POP が設置されます。

◎フラワーバレンタイン関連の展示 PR の出品者一覧 (順不同、五十音順)

株式会社アペル、株式会社アミファ、いちよしビジネスサービス株式会社、インパック株式会社、株式会社 OASIS コーポレーション、Kazu フラワーサロン、株式会社紀鳳産業、株式会社 Green Flash、クリザール・ジャパン株式会社、さいたまの花普及促進協議会、有限会社椎名洋ラン園、株式会社シモジマ、株式会社城南村田、セロン工業株式会社、有限会社セントラルローズ、東京リボン株式会社、株式会社花のギフト社、有限会社薔薇園植物場、FUNFAM 株式会社、フジ日本精糖株式会社、有限会社ブランツクリエイト、株式会社ブランディング、株式会社フローラル工房・桂、株式会社美里花き流通グループ、モノ・インターナショナル株式会社、YOG、COLOMBIA LAND OF FLOWERS、ASOCOLFLORES - PROEXPORT LTD.、INVOS FLOWERS EXPORT CI LTD.、SOENDGEN KERAMIK GMBH
(10月4日現在 合計 29社)

(6) 「花男子」、フラワーバレンタイン推進委員会会長・井上英明によるミニイベント

現在注目を集めている、愛知県東三河市の男性フラワーパフォーマー・ユニット「花男子プロジェクト」によるフラワーバレンタインデモンストレーションが行われます。また、当キャンペーンの推進委員会会長である井上英明 ((株) パーク・コーポレーション代表取締役社長) によるトークショーも行われます。

開催日時：2012年10月11日(木) 午後(予定)

(7) その他

昨年同様、東北3県(岩手県、宮城県、福島県)の花店のご参加につきましては、参加費を免除させていただきます。

◆本リリースのお問い合わせ

フラワーバレンタイン推進委員会 事務局

住所：東京都中央区東日本橋 3-6-17 山一ビル 4F

TEL：03-3664-8739 Fax：03-3664-8743 メール：jfpc@jfpc.or.jp 担当：本田

◆公式ホームページ <http://www.flower-valentine.com/>

(参 考)

「フラワーバレンタイン」とは

「フラワーバレンタイン」とは、世界のバレンタインデー同様、日本でも”男性から女性へ花を贈る”習慣の定着を目指し、花き業界関係者の参加及び協賛を得て、フラワーバレンタイン推進委員会が企画運営し、平成22年度より実施している花き業界統一キャンペーンです。

これは、所属する組織や団体に関係なく、統一のポスター、商品タグ等を用いて、販売促進を横断的に行うとともに、メディアや異業種とのタイアップを活用した共通プロモーションを実施する、業界初の試みです。

なお、これに参加・協力するのは小売業者だけでなく、生産者、流通業者、資材業者、その他関係者などから、幅広い参加を得ながら、業界全体の取り組みとして行っています。

2年目の取り組みとなった2012年度の参加花き専門小売店は、のべ約8千5百店にのぼり、これは、全国生花店の約3分の1（全国の花き専門小売店の総数＝約2万4千店（平成19年）、出所：経済産業省「商業統計表」より）に相当します。花き業界において、全国規模でこれだけのキャンペーン展開は初めてのこととなります。

今年度は、7月よりフラワーバレンタイン推進委員会による委員会活動をスタートさせ、具体的な企画運営について検討を行っています。

「フラワーバレンタイン推進委員会」とは

花き業界の有志により編成され、2010年11月9日に発足。バレンタインデーを新たな花きの需要期とするための取り組み「フラワーバレンタイン」を企画運営しています。

＜フラワーバレンタイン推進委員会 構成企業・団体＞ （2012年7月13日現在）

- 株式会社 i 8 7 9
- 株式会社イーフローラ
- インパック株式会社
- MPS ジャパン株式会社
- 株式会社小田急ランドフローラ
- ジャパンフラワーネットワーク株式会社
- 一般社団法人全国花卸協会
- 株式会社ゼントクコーポレーション
- 第一園芸株式会社
- 株式会社ディノス（7ジテレビフラワーネット）
- 株式会社東光フローラ
- 株式会社パーク・コーポレーション
- 株式会社日比谷花壇
- 一般社団法人日本花き卸売市場協会
- 社団法人日本花き生産協会
- 一般社団法人日本種苗協会
- 一般社団法人日本生花通信配達協会
- 日本花輸出入協会
- 協同組合全国花材流通協会
- 一般社団法人日本フローラルマーケティング協会
- 財団法人日本花普及センター